

指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

評価年度

令和2年度

1 基本情報

公の施設名	相模原市立総合水泳場(さがみはらグリーンプール)
指定管理者名	静岡ビル保善・コナミススポーツグループ 【構成団体】 静岡ビル保善(株)、(株)コナミススポーツクラブ
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
施設設置条例	相模原市立総合水泳場条例
施設の設置目的	生涯スポーツの振興を図り、市民の健康で文化的な生活の向上に寄与するため
施設概要	<ul style="list-style-type: none"> ・所在地:中央区横山 5-11-1 ・構造:鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 ・敷地面積:27,456.28㎡ ・建築面積:10,523.60㎡ ・建築延床面積:16,126.50㎡(地階1,326.10㎡、1階10,040.10㎡、2階4,499.70㎡、3階260.60㎡) ・開館:平成9年5月20日 ・メイン(50m)プール:50m×25m、10コース、水深2.0m～0.5m(可動床)、国際公認8コース、短水路、公認16コース(8コース×2面) ・飛込みプール:22m×25m、水深5.0m～0.4m(可動床)、国際公認 ・サブ(25m)プール:25m×17m、水深1.2m、公認8コース ・メインプール観覧席:椅子席2,043席、立見席1,000人相当、車椅子用観覧席 ・サブプール観覧席:椅子席56席 ・トレーニング室:サーキットトレーニング、ウェイトトレーニング及び疲労回復等の各機器 ・会議室他:会議室(90席)、競技会関係諸室、事務室等
施設所管課	市民局 スポーツ推進課

2 管理実績

項目(単位)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数合計(人)	386,040	405,563	360,061	95,880			
利用料金合計(円)	74,285,324	77,768,509	77,776,765	25,864,996			

3 成果指標の達成度

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
C	<p>【評価理由】新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴い、利用者数は大幅に減少した。年間を通して、緊急事態宣言の発令や度重なる延長などの影響により、突発的に施設休止や時間短縮運営が決定されたこと、また利用者においても利用自粛の傾向が強く、致し方ない状況であった。一方で、供用期間中においては、感染拡大防止のために徹底した対策を講じた点は評価できる。</p> <p>【委員会意見】施設休止等の影響で、利用者数が大幅に減少したことはやむを得ない結果である。</p>

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大に伴う施設休止の影響を考慮し、施設の開所日数や利用制限を踏まえ、目標値を修正した（令和2年度における目標値の（ ）内の数値は修正前の目標値）

指標1	
指標名（単位）	プール一般利用人数（人）
指標式と指標の説明	年間の一般利用人数（プール）

項目（単位）	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値（人）	177,000	179,000	153,400	52,507 (156,600)	159,900		
実績値（人）	138,400	140,989	133,874	45,283	—		
達成度（%）	78.2%	78.8%	87.3%	86.2%	—		

指標2	
指標名（単位）	プール専用利用件数（件）
指標式と指標の説明	年間の専用利用件数（プール）

項目（単位）	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値（件）	1,400	1,450	1,900	1,226 (1,960)	1,980		
実績値（件）	1,309	1,259	1,235	613	—		
達成度（%）	93.5%	86.8%	65.0%	50.0%	—		

指標3	
指標名（単位）	トレーニング室一般利用人数（人）
指標式と指標の説明	年間の一般利用人数（トレーニング室）

項目（単位）	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値（人）	87,000	89,000	69,400	13,988 (72,800)	76,400		
実績値（人）	83,502	77,842	62,931	14,892	—		
達成度（%）	96.0%	87.5%	90.7%	106.5%	—		

4 事業の実施状況

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
A	<p>【評価理由】新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響で事業は9月からの再開となり、事業の定員数や事業自体の大幅な見直しが必要となった。そうした中で、約5ヶ月間という限られた期間で最大限、施設特有の事業等を実施した点を高く評価する。</p> <p>【委員会意見】限られた期間の中でも、時間帯でターゲットを絞るなど工夫を凝らし事業展開したことは大きく評価でき、また市民の運動不足解消に寄与したと思う。</p>

市が指定する事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者等	評価
なし			

企画提案事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者等	評価
飛込練習会	通年	有資格者を対象に飛込競技の技術向上を目指します。 延べ165名参加	○
トレーニング講習会	通年	初めてトレーニング室を利用する方へトレーニング方法を講習します。 延べ94名参加	○
わくわく親子水泳講座	9/12 10/24 11/14 12/12 1/16 3/27	親子でスキンシップを図りながら、楽しく水慣れを行う講座 延べ40組の参加	○
プールで遊ぼう	11/4 11/5 1/13 1/14 3/10 3/11	水の中で遊びやゲームを行い、水泳の基本を自然と学ぶ講座 延べ83名参加	◎
泳力アップ(成人)	9月以降 各月2回 (11月のみ4回)	泳法別に基本動作を学び泳力の向上を目指す教室 延べ97名参加	○

自主事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者等	評価
幼児水泳教室	①9/1-11/12 ②11/17-1/12	3歳～6歳を対象とした泳力別クラス編成での水泳教室 ①火・水・木曜 各10回 ②火曜 7回 水・木曜各6回 延べ800名参加	◎
小学生水泳教室	①9/1-11/12 ②11/17-1/12	小学生を対象とした泳力別クラス編成での水泳教室 ①火・水・木曜 各10回 ②火曜 7回 水・木曜各6回 延べ1166名参加	○
親子リトミック教室	①9/10-11/19 ②10/7-1/6	音やリズムに合わせて体を動かす親子で参加する教室 ①10回 ②9回 延べ233組参加	◎
小学生チアダンス教室	①10/7-11/4 ②11/11-12/9 ③10/7-12/9	チアダンスを基礎から技術の習得をしていく事を目指す教室 ①②各5回 ③10回 延べ247名参加	◎
ボディコンバット	10/1-2/8	体力増強、筋力向上、脂肪燃焼を目的とした教室 各4回 延べ155名参加	◎

5 利用者の満足度

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
A	<p>【評価理由】例年同様に高い評価を得ることが出来ており、引き続き維持していただきたい。本年度は感染症防止対策の設問を追加したが、十分との回答は97.6%と高評価を得ており、十分評価に値する。</p> <p>【委員会理由】当年度については、高齢者が利用を控え働き世代の割合が増加し、利用者層が変化した中でも、高い満足度を維持しているのは大きく評価できる。</p>

利用者満足度調査	
調査手法/サンプル数	12/7～1/31(56日間)に記入式アンケートを職員により無作為に配布及び施設内設置 サンプル数418件
目標値の基準	総合満足度評価 満足・やや満足 90%以上

項目（単位）	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値（%）	90	90	90	90	90		
実績値（%）	98	97	97	97	—		
達成度（%）	108.9%	107.8%	107.8%	107.6%	—		

その他の取組		
取組事項	時期	取組内容
ご意見箱の設置	通年	記入用紙と筆記用具を常設し、即時対応可能案件は原則翌日までに掲示若しくは専用ノートで回答。組織的検討必要案件は関係者で情報を共有し検討後に回答。
初回者アンケート	通年	初めて利用する方にマンツーマン対応。施設利用後に簡易アンケートを実施し、ご意見を頂く。
参加者アンケート	教室最終日	自主事業教室最終日に参加者へアンケートを実施。教室参加者の意見、次回教室への提案などを収集する。
第三者モニタリング	年1回	全国の統一基準で自らの施設経営能力、業務レベルの位置関係を把握する目的で、外部専門機関に委託し、年度ごとに書類検査実施調査を行う。

6 施設の経営状況

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
A	<p>【評価理由】コロナ禍による施設休止などにより、利用料金収入及び自主事業収入が大幅に減少したが、市からの補助金等により黒字に転じている。今後、更なる施設への還元を期待したい。</p> <p>【委員会理由】指定管理者の財務状況調書について、静岡ビル保養株式会社は収入が減少しているが、利益は出ており良好である。一方でコナミスポーツ株式会社は、売上も下がり赤字となっている。また、借入金も発生しており資産も減少しているため、「団体本体の経営状況について若干の懸念がある。」と評価する。施設収支については大きく黒字となっているので、利益還元についても今後期待したい。</p>

施設の収支概要		※直近3年間について記載		
		(千円)		
項目		平成30年度	令和元年度	令和2年度
収入 (a)		359,658	364,338	375,482
	指定管理料	277,776	283,345	281,059
	利用料金収入	77,769	77,777	25,865
	その他の収入	4,113	3,216	68,558
支出 (b)		361,765	360,284	337,509
	人件費	111,324	116,745	112,426
	本社管理経費	8,710	7,944	8,253
	その他の支出	241,731	235,595	216,830
本体事業収支 【(a)-(b)】 (c)		-2,107	4,054	37,973
自主事業収入 (d)		52,554	51,458	9,734
自主事業支出 (e)		55,824	52,888	24,787
自主事業収支 【(d)-(e)】 (f)		-3,270	-1,430	-15,053
全体収支 【(c)+(f)】		-5,377	2,624	22,920
備考				

団体の財務状況	団体本体の経営状況について若干の懸念がある。
---------	------------------------

7 管理業務の履行状況

検査方法	市チェックリストに基づき、指定管理者へのヒアリング・現地確認により検査を実施
実施時期	令和2年9月

検査項目	確認結果	備考
管理業務	適正に実施	
危機管理	適正に実施	
人員配置・地元活用	不適正	労働者からの申し出に基づいて再度確認した結果、労働状況台帳に不備有(令和3年4月)
現金管理	適正に実施	
会計・経理	適正に実施	
情報セキュリティ	適正に実施	
情報公開・個人情報保護	適正に実施	
市への報告事項・事前承認等	適正に実施	
加点事由	具体的内容	
有	施設開館から20年以上が過ぎ施設の老朽化が進む中、維持管理計画表を作成し、設備や機器の長寿命化を図るため、部品交換や修繕を早期に実施されていることから加点するもの。	

8 指定管理者の自己評価

新型コロナウイルス感染症の影響で1年の約半分が休止の状況となり、事業計画通りに運営することは困難であった。そのような状況の中、施設の維持管理については休止期間を利用し、余裕のある維持管理が実施出来た。又、運営期間においては、利用者間での濃厚接触者及び陽性者の報告、施設クラスター発生などは無かった為、感染予防は万全に実施出来ていたと考えられる。今後も安全、安心な施設運営を心掛けていきたい。

9 所管課意見

施設の老朽化が進む中、利用者の安心・安全を考えた維持管理及び施設運営ができていた点は高く評価する。また、自主事業を始めとした各種事業において、約5ヶ月間という期間の中で多くの事業を実施出来たことは、利用者の確保、そして市民の健康促進に寄与したと言える。

最後に、令和2年度については、度重なる施設休止や利用制限で当初予定していた施設運営ができなかったと思うが、感染症対策を万全に行い、尚且つ利用者満足度も低下させなかったことは高く評価できるとともに、今後も引き続き市とよく連携し、公共施設の指定管理者として安全、快適な施設運営に努めてもらいたい。

10 選考委員会意見

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う施設休止の影響を受け、利用者数が大幅に減少しているがその中でも創意工夫を凝らし、数多くの自主事業を開催したことは、市民の運動不足解消に貢献したと評価できる。

利用者の年齢層を見ると当年度は、高齢者が利用を控え働き世代の割合が増加しており、利用者層が変化した中でも高い満足度を維持していることは評価できると同時に、施設の老朽化が進む中で利用者数増加の新たな可能性でもありと思われる。

今後も引き続き新型コロナウイルス感染症の感染対策を徹底し、利用者の増加や安心安全で快適な施設運営に取り組んでいただきたい。

総合評価（自動判定）

B

(55/100)

